



鳥取砂丘

砂の美術館

-砂が奏でる造形の世界-

The Sand Museum Tottori City

砂の美術館-第2期展示-

世界遺産・アジア編

The World Heritage in ASIA

～アジアの風によって～



その作品、砂にして究極。

会期■2008年4月26日(土)～2009年1月3日(土)

開館■AM9:00～PM9:00 (夜間館内ライトアップ) ※入館は閉館30分前まで

観覧料■一般300円(250円), 小中高校生200円(150円)

()内は20名以上の団体料金。※障害者手帳所持者等は無料。

※天候により閉館する場合があります。天候や諸般の事情により一部展示作品が破損している場合もあります。

主催/鳥取市 共催/鳥取市観光協会 協力/サンドアート実行委員会/ふくべ砂像研究会

The Sand Museum

鳥取市福部町湯山2083-17 (鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり)

[問い合わせ先] 鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり TEL 0857-20-2231 FAX 0857-20-2232



砂の美術館

第2期展示-世界遺産・アジア編

砂の美術館は、日本で唯一「砂」を素材にした彫刻作品を展示する野外美術館です。

2006年に「イタリア・ルネサンス」をテーマに第1期展示を開催し、全国から多くの皆様にご来館いただきました。

第2期展示となる今回のテーマは、「世界遺産・アジア編」。

世界から選ばれた砂の彫刻家が鳥取砂丘に集い、壮大で美しいアジアの建造物や彫刻をモチーフに制作します。国内屈指の景勝地「鳥取砂丘」で、世界トップレベルの砂の彫刻をお楽しみください。

ライトアップされ金色に輝く砂の彫刻

・・・第2期展示展示作品紹介・・・

・・・砂の彫刻・・・

- タージマハル (インド)
- カジュラホ寺院の壁画 (インド)
- エローラ石窟寺院とその彫刻 (インド)
- パーミヤン大仏と石窟 (アフガニスタン)
- アンコールトム (カンボジア)
- 古都アユタヤの遺跡 (タイ)
- 兵馬俑 (中国)
- 万里の長城 (中国)
- 姫路城 (日本)
- ペルセポリスのレリーフ像 (イラン)
- 人頭有翼の雄牛像 (イラク)

「砂」で造りあげられた彫刻。

素材が砂であるため崩れやすく、制作には高い技術が必要です。いつ崩れるともれない危うさと刹那さがより一層、観る者の心を動かします。

・・・アクセスガイド・・・

鳥取駅—鳥取砂丘 車で約15分
鳥取空港—鳥取砂丘 車で約15分

車

大阪—鳥取(中国自動車道-佐用IC-R373-R53) 約3時間
京都—鳥取(中国自動車道-佐用IC-R373-R53) 約3時間40分
岡山—鳥取(R53) 約3時間

JR (鳥取駅まで)

大阪—鳥取(特急スーパーはくと) 2時間40分
京都—鳥取(特急スーパーはくと) 3時間10分
岡山—鳥取(特急スーパーいなば) 1時間50分

高速バス (鳥取駅まで)

大阪—鳥取 3時間15分
京都—鳥取 4時間
広島—鳥取 4時間30分



鳥取市福部町湯山2083-17 (鳥取砂丘情報館サンドバルとっとり)

[問い合わせ先] 鳥取砂丘情報館サンドバルとっとり

TEL 0857-20-2231 FAX 0857-20-2232

